

四島のかげ橋

第71号
2022年8月1日
(月曜日)

発行所
北方領土返還要求運動
神奈川県会議
〒231-8588 横浜市中区日本大通1
TEL 045-285-0905
発行人 綾井 祐一

北方領土返還要求運動神奈川県会議

令和4年度総会を開催

北方領土返還要求運動神奈川県会議では、七月十二日(火)、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、書面にて令和4年度総会を開催しました。

新会長に

しきだ博昭 県議会議員 を選任

第一号議案役員の選任については、会長には、選出母体の役員改選により、前神奈川県会議長の小島健一氏に替わり、先の県議会で新たに神奈川県会議長に就任したしきだ博昭氏を選出しました。また、任期満了及び選出母体の役員名簿等により、令和4年度役員名簿のとおり、それぞれ役員を選出(再任)しました。

◆しきだ博昭会長◆
神奈川県議会議員(横浜市都筑区選出)。平成十五年に初当選以来、五期当選。
この間、県民企業常任委員会、厚生常任委員会、予算委員会、議会運営委員会等の各委員長及び自由民主党神奈川県議員団団長を歴任。
令和四年五月神奈川県議会議員に就任。広島県出身。五十三歳。

令和4年度役員名簿

役職名	氏名	団体等の職
会長	しきだ 博 昭	神奈川県議会議員
副会長	白石 俊 雄 常盤 健 嗣	日本労働組合総連合会神奈川県連合会顧問 公益社団法人日本青年会議所関東地区神奈川ブロック協議会会長
事務局長	萩原 周 子	日本労働組合総連合会神奈川県連合会副事務局長
理事	西村 明 夫	神奈川県商工会議所連合会専務理事
	由良 竜 一	神奈川県農業協同組合中央会常務理事
	石川 壽々子	神奈川県地域婦人団体連絡協議会会長
	斉藤 洋 子	川崎市地域女性連絡協議会理事
監事	綾井 祐 一	北方領土問題対策協会神奈川県推進委員
	高橋 征 人 坂 井 雅 幸	神奈川県漁業協同組合連合会代表理事会長 公益社団法人横浜貿易協会常務理事



納沙布岬

灯台

この原稿を書き始めた前日の令和四年七月八日、奈良市内の路上で街頭演説をしていた安倍晋三元総理大臣が銃撃を受けお亡くなりになるという事件が発生しました。安倍元総理は、総理在任中、北方領土返還交渉でロシアのプーチン大統領と二十七回のトップ会談を行うなど、北方領土問題の解決に向けて大変御尽力をいただいていただけに、大変残念です。改めて御冥福

をお祈りするとともに、いかなる理由があろうとも暴力をもって、尊い命を奪うこのような蛮行は、断じて許すことはできません。ロシアがウクライナに侵略を開始し、五か月が経過しましたが、アメリカをはじめとする欧米諸国とロシアの深刻な対立が続いています。多くの国からプーチン大統領の暴挙を非難する声があがっています。

私はこの北方領土返還運動を三十余年続けています。ロシアという国の歴史、とりわけ、これまでの日本とロシアの関わり合いについて理解を深めてきました。特に興味深かったのは、日露戦争を題材にした「坂の上の雲」で有名な司馬遼太郎氏の著書を拝読したこと

です。司馬氏は、著書「ロシアについて」で「北方の原型」の冒頭、「私」ことになりまして、かつて「坂の上の雲」という作品を書いているとき四年半ばかり、またその

にも、中国側からすれば多くの領土問題をもっていまほどロシアとはなにかというところを考えたことが、いままで、そういいう作業のなかで感じたことをのべたいと思います。ただ、これだけは冒頭にいつおきたことですが、ちかごろ気づかわれていることは、「北方領土」とよばれる島々を返せ、という国内世論の盛りあげ運動のことです。たしかに国際的には狭義の北方領土(歯舞・色丹と択捉・国後)は古くから日本に属し、いまも属していることが、江戸期以来のながい日露交渉史からみても自明のことです。「と返還要求運動についても触れておくことです。この記述を振り返ると、返還運動を始めた若かりし頃の記憶が蘇ります。また、「ソ連は、いまでもなく、領土的には、帝政ロシア以来、膨張によってできあがった国です。たとえば、中国とのあいだ

このたび会長を仰せつかりました、神奈川県議会議員のしきだ博昭でございます。皆様の御協力をいただき、北方領土返還という大きな目標に向けて、尽力してまいりたいと考えておりますので、どうぞよろしくお願いたします。昭和六十年十一月に設立



会長就任に当たって

神奈川県議会議員 しきだ 博 昭

したこの県民会議も、今回で三十八回目の総会を迎えることになりました。北方領土返還に向けた会員の皆様の熱意と長年の御努力に、心から敬意を表します。さて、御承知のとおり、本年二月以降、ロシアによるウクライナへの軍事侵略が続く、多くの方々がお亡くなりになり、避難を余儀なくされております。この行為は、国際連合憲章に反する行為であり、去る三月七日、神奈川県議会は、全会一致で「ロシアによるウクライナへの侵略に断固抗議する決議」を可決したと

ころです。こうした中、北方領土を巡る情勢は、ロシアによるウクライナへの軍事侵略開始以降、その展望を語る状況にはなく、ロシア外務省により平和条約締結に向けた交渉の中断、ビザなし交流を含む四島交流事業の打ち切りが表明されるなど、大変厳しい状況にあります。元島民の方々からは、「高齢で先が長くない中、解決の道筋すら見失い、言葉が出てこない」、「もう島には渡れないかもしれない」など、悲痛な声が上がっております。

これらの状況を踏まえ、我々県民会議は、情勢が厳しい今こそ、北方領土問題を解決して平和条約を締結するという我が国の一貫した基本方針の下、北方領土返還要求運動が日露間の平和条約を締結することを目的とした、平和運動であるという原点に立ち返り、この問題に対する県民一人ひとりの理解と関心をさらに深め、一日も早い返還を求める多くの声を結集するなど、返還の機運を高めていく所存です。皆様におかれましては、北方領土返還要求に関する世論を盛り上げ、運動を推進していくため、より一層の御支援と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

後「菜の花の沖」という作品を書いているとき三年間ほどロシアとはなにかというところを考えたことが、いままで、そういいう作業のなかで感じたことをのべたいと思います。ただ、これだけは冒頭にいつおきたことですが、ちかごろ気づかわれていることは、「北方領土」とよばれる島々を返せ、という国内世論の盛りあげ運動のことです。たしかに国際的には狭義の北方領土(歯舞・色丹と択捉・国後)は古くから日本に属し、いまも属していることが、江戸期以来のながい日露交渉史からみても自明のことです。「と返還要求運動についても触れておくことです。この記述を振り返ると、返還運動を始めた若かりし頃の記憶が蘇ります。また、「ソ連は、いまでもなく、領土的には、帝政ロシア以来、膨張によってできあがった国です。たとえば、中国とのあいだ

にも、中国側からすれば多くの領土問題をもっていまほどロシアとはなにかというところを考えたことが、いままで、そういいう作業のなかで感じたことをのべたいと思います。ただ、これだけは冒頭にいつおきたことですが、ちかごろ気づかわれていることは、「北方領土」とよばれる島々を返せ、という国内世論の盛りあげ運動のことです。たしかに国際的には狭義の北方領土(歯舞・色丹と択捉・国後)は古くから日本に属し、いまも属していることが、江戸期以来のながい日露交渉史からみても自明のことです。「と返還要求運動についても触れておくことです。この記述を振り返ると、返還運動を始めた若かりし頃の記憶が蘇ります。また、「ソ連は、いまでもなく、領土的には、帝政ロシア以来、膨張によってできあがった国です。たとえば、中国とのあいだ

も心理学が適用できるとすれば(げんにできるが、このふたつの国の関係ほど心理学的なものはない。つまりは、堅牢な理性とおだやかな国家儀礼・慣習だけではない)と、デンマークとスウェーデンの関係のようになる。には、よほどの歳月が必要かと思われ。」「など、日露関係が歴史的にも難しいことを著しています。

司馬遼太郎氏のこれらの記述のとおり、旧ソ連時代も含め、今日に至るまで、北方領土返還運動を巡る情勢、日露関係は厳しく、あきらかに、北方四島が我が国「固有の領土」であること、ロシアに対し要求し続けること、そしてこの問題を我が国の青少年たちに伝え、ロシアの青少年との交流を図り、相互の理解を深めてもらう運動につなげていくことが重要です。(綾井)

神奈川県立金沢総合高等学校の生徒のみなさんから

インタビュー訪問受ける



垂幕の掲出等の広報活動の実施など県民総ぐるみの運動を行っています。

②なぜ、この活動を始めたように思ったのですか？

国による外交交渉を下支えし、北方領土の一日も早い返還を実現するため、活動を始めました。

③北方領土の四島の名前の由来は何ですか？

・歯舞群島
名称の由来はアイヌ語で「流水のある島」です。

・色丹島
名称の由来はアイヌ語で「大きな集落のある地」です。

・国後島
名称の由来はアイヌ語で「草の島」です。

・択捉島
名称の由来はアイヌ語で「岬のある場所」です。

④北方領土の島に、実際に行ったことはありますか？(行ったことがあっても、現地でのどのようなことをしたのですか？)

⑤終戦当時、北方領土の四島にいた日本人はその後どうなったのですか？

⑥北方領土の四島すべてに、ロシア人は移住してきているのですか？

⑦北方領土が日本に返還されたら、移住しているロシア人の人たちはどうなるのですか？

⑧今後、この活動はどのようになっていくと考えていますか？

⑨最後に、私たち高校生へのメッセージをお願いします。

令和四年五月十三日(金)、北方領土返還要求運動神奈川県教育者会議及び北方領土問題教育者会議は、神奈川県立金沢総合高等学校(以下「金沢総合高校」という)の生徒さん六名のインタビュー訪問を受けました。同校は、「地域フロンティア学習」の一環として北海道をテーマに調査・研究を行っており、今秋、北方領土隣接地域への修学旅行を予定しています。はじめに、北方領土問題について、領土・主権展示館のホームページのデジタル展示館の動画を視聴し、「北方領土問題の概要」「北方領土問題の歴史経緯」について学ぶとともに、北方領土アニメーション「エトピリカ」を視聴した後、次のとおり、質疑応答が行われました。

①こちらの団体では、主にどのような活動を行っていますのですか？

北方領土神奈川県民会議では、県民大会の開催、北方領土の視察研修、パネル展、トレーニングセッション、懸

で島を脱出し、残りの島民は一九四七年、四八年にかけて強制的に退去させられ、樺太での抑留を経て、日本に送還されました。飢餓と衛生状態の悪さで多くの人が亡くなりました。

⑥北方領土の四島すべてに、ロシア人は移住してきているのですか？

ロシアの統計によれば、歯舞群島に居住者はいません。色丹島(三、三一九人)、国後島(八、五六六六人)、択捉島(六、四八〇人)(二〇二〇年時点)。

⑦北方領土が日本に返還されたら、移住しているロシア人の人たちはどうなるのですか？

政府は、領土問題の解決に当たっては、現在北方四島に居住しているロシア人の人権、利益及び希望を十分に尊重していく考えとされています。

⑧今後、この活動はどのようになっていくと考えていますか？

北方領土返還要求運動は、北方領土返還が実現されるまで続けられたいと考えています。

⑨最後に、私たち高校生へのメッセージをお願いします。

昨年九月末時点で元島民の方々は五、五〇〇人余りとなり、平均年齢も八十六歳を超え、高齢化が進んでおり、返還要求運動を続けていくことが難しくなっています。



北方領土アニメーション「エトピリカ ～想いを紡ぐ鳥～」

「エトピリカ ～想いを紡ぐ鳥～」は、北方領土元島民の証言を参考に制作されたアニメーションです。若年層をはじめ多くの方に、終戦当時、北方領土で何が起きたのか、そして、元島民が強い「故郷を追われる」過酷な体験についてより深く知ってもらい、北方領土返還に関する機運を高める目的で北方領土問題対策協会が制作しました。YouTubeで公開中ですので、是非、こちらのアドレス及び2次元コードから御覧ください。



https://www.youtube.com/watch?v=dJdY_Vsk0I

北方領土パネル展 2022 IN かながわ開催



「北方領土パネル展2022 IN かながわ」を令和4年8月29日(月)～31日(水)の3日間、神奈川県庁新庁舎1階ロビーにて開催します。

これはどこを描いた古地図でしょうか？

○九州地方周辺
○北海道地方周辺
○四国地方周辺

※県内中高生を対象とした夏休み北方領土作文コンクールです。

上記の問題の正解と作文コンクールの詳細はWEBサイトで！
<https://hpayai.wixsite.com/education/educational-conference>

神奈川県立北方領土問題教育者会議

「北方領土に関する作文コンクール」を今年も実施しています。テーマは、「北方領土に関すること」。締切りは令和4年8月26日(金)までです。

詳しくは、教育者会議ホームページを御覧ください。
<https://hpayai.wixsite.com/education/>
令和-年度作文募集

「北方領土を目で見る運動」修学旅行誘致事業

北方領土学習プログラムを取り入れた修学旅行等を誘致するため、全国の中学校・高等学校等を対象に修学旅行等の経費(北方領土学習プログラム、交通費(借上バス、航空運賃)、宿泊費、隣接地域内で参加・体験型プログラム)について北方領土問題対策協会による補助が実施されています。金沢総合高校も、本補助の適用を受け、今秋の修学旅行を実施予定です。

- 北方領土学習プログラム
- 北方領土の洋上視察研修
 - 隣接地域内の北方領土
 - 元島民等による講話
 - 隣接地域内の基幹産業の視察・体験を通じた北方領土研修
 - 隣接地域内の中学校・高等学校等の生徒との交流を通じた北方領土研修
- ※上記北方領土学習プログラムを2種類以上実施した場合が補助対象となります。補助を利用する場合には事前に(修学旅行を実施する前に)手続を行う必要があり、申込順に受付、予算が無くなり次第終了となります。

【申し込み、問合せ先】
委託先：北方領土隣接地域振興対策根室管内市町連絡協議会事務局(根室市役所内)
電話：0153-23-6111(内線2227、2228)

◇小島健一前会長、一年間御協力いただきありがとうございます。令和4年度は、第百十五代県議会議長しきた博昭氏に、会長に御就任いただくことになりました。五月二十五日、県民会議榎垣明宏前事務局長が議長室を訪ね、県民会議の概要等説明を行い、総会を企画する旨等についてもお話ししました。議長には、昨今のコロナ情勢を踏まえ、書面会議とする旨について御理解いただき、実現することについても御了承いただいたところで、しきた会長、どうぞ一年間よろしく御願いいたします。(綾井)

第36回 北方領土返還要求運動神奈川県民大会

日時：令和4年11月10日(木) 18時00分～19時45分
場所：横浜情報文化センター 情文ホール
内容：北方領土寄席、法政大学志雄志会[沖縄及び北方対策担当大臣賞(予定)](北方領土返還要求運動推進功労者表彰記念)受賞発表ほか
皆様、ふるって御参加ください。